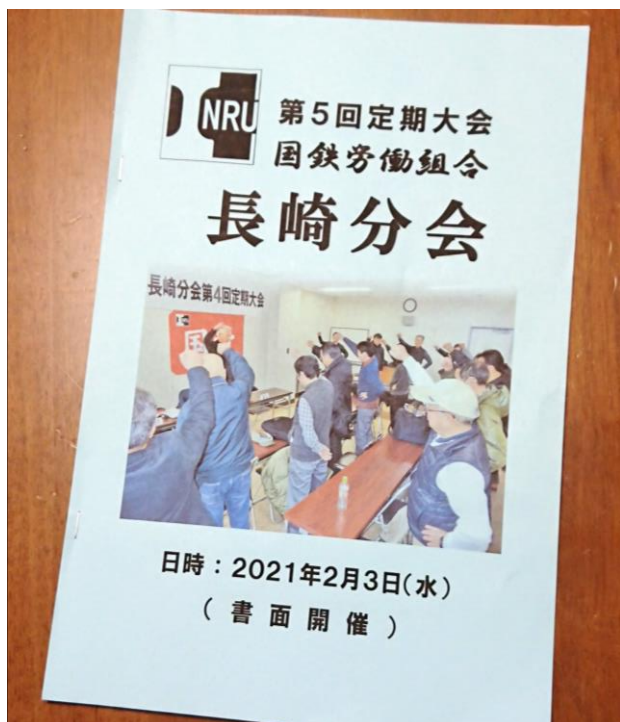


全組合員が知恵と力の結集を

長崎分会 第5回定期大会(書面開催)

国労長崎分会は1月21日から2月2日にかけて、第5回定期大会を書面により開催した。2月3日に成立した。

長崎分会定期大会は毎年1月に開催しているが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、組合員が一堂に会する機会を避け書面による開催が検討されたもので、1月21日に全組合員に資料を配布し今月2日まで討論を受け付けた。(Y)



【長崎分会第5回定期大会(書面開催)資料】

2020年度 長崎分会役員

執行委員長	山口 晃	長崎工務センター
副執行委員長	御所 義治	長崎乗務センター
書記長	宇都宮 篤	長崎乗務センター
執行委員	俵坂 正登	長崎乗務センター
々	森 幸久	JR九州 S・S(株)
々	米満 雄一郎	長崎乗務センター
会計監査	荒木 義弘	長崎乗務センター



長崎分会執行委員
長の山口晃です。

職場や地域で国労
運動に奮闘されてい
る組合員の方々に深
く敬意を表します。

今回第5回目となる定期大会を開催するにあたっては、新型コロナウイルス感染拡大リスクを考え書面による開催とさせて頂きました。関係する全ての方々及び機関に心よりお礼を申し上げます。

私たちは、職場環境や労働条件の改善、全社員の生活向上に向かって運動を進めなければなりません。安全問題や点検活動など、国労らしい労働組合の役割とチェック機能を果たし職場に労働運動を実現していきましょう。そのためには、組織の拡大・強化は全ての運動の出発点です。

職場に影響力をもって運動を進めるためには、組合員の質のみならず数を増やす事が極めて重大です。それはまさに私たち国労組合員の職場での存在とその働きぶり、また活動ぶりにかかっています。ここに全国労組合員の知恵と力を結集し、組織の拡大と強化の運動を取り組まなければなりません。

2020年度の運動方針のもと、全組合員が国労再興に向け強い意志をもって職場や地域で国労運動に奮闘して行きましょう。

長崎分会執行委員長 山口 晃